

皆様におかれましては、平素から防衛省海上自衛隊の活動に関するご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

昨年12月に所長として着任し、早半年が経ちました。コロナ禍も明け、日常の毎日を取り戻しつつあるなか、部隊に対する後方支援業務をこなしつつ、募集広報業務にも取り組んでいます。今日はそんな取り組みの一環をご紹介します。

一つ目は5/20に行われました技官インターンシップです。我が造修補給所には私のような自衛官だけでなく文官である技官と呼ばれる自衛隊員がいます。その専門的スキルを持って、艦船や陸上基地装備品の可動率を維持するための維持整備業務に従事しています。今回のインターンシップは、その職場に興味を持ってくれた高校、大学生を対象に行われたものです。艦船見学、ワークショップ体験、懇談等々を通じて自衛隊における後方職域の一旦を見て頂きました。自衛隊と言えば、艦船や飛行機に乗ったり、演習場で訓練したり、というのを想像するのが一般的かと思います。しかしそれら人やモノを支える後方支援があって、自衛隊の任務が初

めて成立するのです。まさに縁の下の力持ち的存在です。もし興味のある方がいれば是非、防衛省のホームページにアクセスして頂き、インターンシップに参加してみませんか？もちろん自衛官を目指す方々も大歓迎です。お待ちしております。



二つ目は6/4に行われた、「よこすかYYのりものフェスタ2023」です。あいにく台風の影響で一日だけの開催となってしまいましたが、約14,000人の皆様にご来場頂き、艦船や陸自の車両等々の見学、音楽隊演奏等を通じて、

防衛省自衛隊へのご理解をより一層深めて頂けた機会であったと思います。我々造修補給所も当所工作部の精鋭たちが製作した護衛艦「こいずも」と「ちびしま」を披露させて頂き、ご来場頂いた皆様と楽しいひと時を過ごすことが出来ました。ありがとうございました。



最後にお知らせです。TOPICSのコーナーに掲載させて頂きましたが、7/13、14に当所主催の「物品糧食展示会」を開催します。コロナ禍の影響で三年ぶりの開催です。時代に即した物品等により、部隊運用の更なる効率化を図ること

を目的としています。御社自慢の商品をご紹介頂けません
か？



是非奮ってご参加頂きますようお願い申し上げます。